

陸奥湾の海況情報のご案内

浅海環境部 技師 大 水 理 晴

陸奥湾の海況自動観測システムは、1974年（昭和49年）に初代のシステムが設置されてから二回のシステム更新を経て、現在まで観測が続けられており、約30年間に及ぶ観測データが蓄積されています。

現在のシステムは、テレメータブイ 3 基（平館、青森、東湾）、自記ブイ 1 基（野辺地）、中継局及び基地局により構成されています（図1）。テレメータブイでは、水温、塩分等の24時間の連続観測を行っており、観測データは1時間毎に、中継局を経て基地局に送られます。また、自記ブイで24時間連続観測した水温は、任意の期間（約6ヶ月間）まとめてデータ処理を行っています（表1）。

これらの観測データをもとに、毎時の最新のデータをテレホンサービス（TEL 017-755-3331）

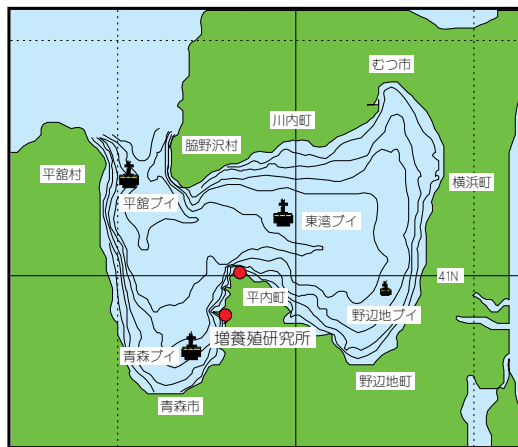


図1 陸奥湾海況自動観測システム配置図

で、毎朝9時の水温を東奥日報朝刊でお知らせしています。また、毎週火曜日発行の陸奥湾海況情報

(図2)には、1週間ごとの水温の推移や現況などを記載しています。この情報は、県関係7機関、湾内沿岸9市町村及び18漁協にファックス配信しています。この他、当所で発行しているホタテガイ採苗情報、ホタテガイ養殖管理情報への水温データの提供と大学など研究機関等からの依頼によるデータ提供も随時行っています。

表1 陸奥湾海況自動観測システムの観測項目

	ブイ名	観測地点	観測水深	水温	塩分	溶存酸素	流向流速	気温	風向風速
テレメータブイ	平 館	湾口部 平館村地先	1m	○	○				
		41° 09.12' N	15m	○	○		○		
		140° 40.66' E	30m	○	○				
		水深47m	45m	○	○		○		
	青 森	西湾側 青森市地先	1m	○	○				
		40° 54.96' N	15m	○	○				
		140° 47.82' E	30m	○	○				
		水深45m	44m	○	○				
	東 湾	湾中部	1m	○	○			○	○
41° 06.06' N		15m	○	○					
140° 57.95' E		30m	○	○	○				
水深49m		48m	○	○	○				
自記ブイ	野辺地	東湾側 野辺地町地先	1m	○					
		40° 59.01' N	15m	○					
		141° 10.06' E	36m	○					
		水深38m							

さらに、2001年(平成13年)12月からは当所のホームページ上に、2001年7月からの陸奥湾海況情報と観測開始から現在までの水温、気温の日平均値の図を掲載していますので、こちらの情報もご利用下さい。

(増養殖研究所のホームページのアドレス

<http://www.net.pref.aomori.jp/zoshoku>)

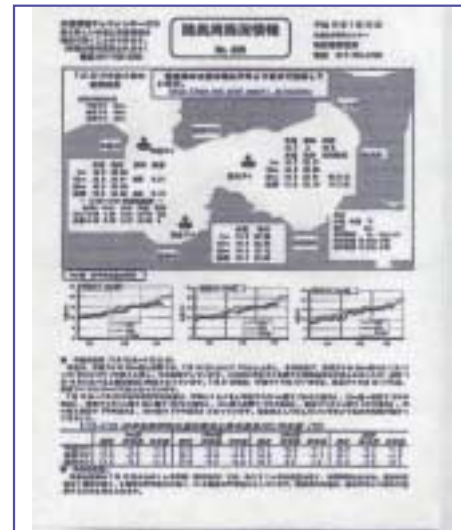


図2 陸奥湾海況情報